

第88回 名市大研究科セミナー & 第24回 生物多様性研究センターセミナー

○ 日時：平成25年5月22日（水） 午後7時～8時半

○ 場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

4号館3階大講義室

○ 講師：川瀬 基弘 氏

（愛知みずほ大学・人間科学部・講師）

○ 題目：『貝類の多様性と分類 -形態分類から DNA 分類まで-』

貝類(軟体動物)は、昆虫に次いで種類の多いグループです。カタツムリなど日本の陸貝だけでも1000種を数えると推定されており、日本産の軟体動物は1万種以上、世界では10万種以上とされています。古生代カンブリア紀に出現し、陸上から深海底まで様々な環境に適応し種分化が進んでいます。斧足類(アサリやシジミなどの二枚貝)、腹足類(クリオネ、ナメクジやサザエなどの巻貝)、頭足類(イカ、タコや絶滅したアンモナイト)など8つのグループで構成されています。貝殻のデザインは自然の生み出した造形美であり、形態分類の大切な特徴にもなっています。食卓に上るハマグリ我真贋から形態分類まで雑多な話題で貝類の多様性を紹介します。また、陸貝を例に挙げ、形態分類を補完し、隠蔽種の可能性を発見した最新のデータも併せて紹介します。

[初心者向きの内容です]

山の畑キャンパスへの道順：<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/location.html>

問合せ先：森山 昭彦（名市大システム自然科学研究科、電話：(052)872-5851）